喜界島ジオパーク推進協議会評議会

開催日時：令和6年6月 17 日（月） 午後2時
開催場所：喜界町役場1階トレーニング室

会 次 第

1 開会
会長あいさつ

2 報告（20 分）
(1) 鹿児島県内ジオパーク3地域（霧島、桜島・錦江湾、三島村・鬼界カルデラ）
視察について
(2) 三笠ジオパーク現地および推進協議会視察について
(3) 第 51 回日本ジオパーク委員会参加について

3 議題（60 分）
(1) 議案第 1 号 喜界島ジオパーク推進協議会会則ならびに構成の改正について
(2) 議案第 2 号 令和 5 年度事務局活動報告ならびに令和5年度タスク実績について
(3) 議案第 3 号 令和6年度タスク計画（案）について
(4) 議案第 4 号 ジオサイトについて
(5) 質疑応答

4 その他（5 分）

5 閉会

議案第１号

喜界島ジオパーク推進協議会会則ならびに構成の改正について

１　改正理由

専任で事務局長を配置したため、企画観光課長を評議会へ追加し、それに伴い協議会構成の人数を改正する。また、学術顧問である筑波大学の杉原教授が退任されたため、学術顧問を３名から２名へ改正する。

会則新旧対照表

改正案

・別表（第５条関係）

喜界島ジオパーク推進協議会評議会

役職	職名
評議員	喜界町長
評議員	喜界町議会議員議長
評議員	鹿児島県大島支庁喜界事務所長
評議員	喜界町教育長
評議員	喜界町校長会長
評議員	喜界島サンゴ礁科学研究所理事長
評議員	喜界町区長連絡協議会長
評議員	喜界町地域女性団体連絡協議会長
評議員	喜界町商工会長
評議員	喜界島観光物産協会長
評議員	喜界島エコツアーガイド連絡協議会長
評議員	喜界町総務課長
評議員	喜界町企画観光課長

現　行

・別表（第５条関係）

喜界島ジオパーク推進協議会評議会

役職	職名
評議員	喜界町長
評議員	喜界町議会議員議長
評議員	鹿児島県大島支庁喜界事務所長
評議員	喜界町教育長
評議員	喜界町校長会長
評議員	喜界島サンゴ礁科学研究所理事長
評議員	喜界町区長連絡協議会長
評議員	喜界町地域女性団体連絡協議会長
評議員	喜界町商工会長
評議員	喜界島観光物産協会長
評議員	喜界島エコツアーガイド連絡協議会長
評議員	喜界町総務課長

喜界島ジオパーク推進協議会 構成図（案）

会　長

評議会

評議員：会長を含む島内関係者13名

・評議員会議による実施事項・運営方針の検討と決定

オブザーバー
奄美自然保護官事務所
(依頼予定)

・国立公園内における活動等についての確認・相談

事務局

担当：企画観光課 ジオパーク推進室
町職員、地域おこし協力隊
喜界島サンゴ礁科学研究所（専門機関）

・協議会運営・各部会の運営・ジオパーク認定申請

学術顧問
~~筑波大学専門家~~
金沢学院大学専門家
熊本大学専門家

・学術的助言等
・教材資料等作成監修

管理運営部会
企画観光課・観光物産協会・サンゴ研・事務局

・事務局組織の運営
・ロゴマークの公募
・Webサイト整備
・ジオスポット整備
・集落資源調査

防災部会
総務課・農業振興課・区長連絡協議会・サンゴ研・事務局

・土砂防災危険区域のハザードマップの作製
・防災訓練とジオパーク講話の実施検討等

地域振興部会
企画観光課・観光物産協会・エコツアーガイド協議会・農業振興課・喜界町商工会・町民税務課・サンゴ研・事務局

・ジオパークマラソン検討
・サイクリングコース活用
・ビーチクリーンの実施
・ジオガイドの養成と認定
・ジオパーク認定制度確立
・認定商品活用

青少年部会
喜界/早町小児童教員・喜界中生徒教員・喜界高校生徒と教員・保護者(PTA/子供会事務局)・教育委員会・サンゴ研・事務局

・児童生徒によるジオパーク活用
・高校ビーチクリーン活用
・家庭教育学習におけるジオパーク教育

教育研究部会
教育委員会・農業振興課・阿伝石垣保存会・企画観光課・文化財保護審議会・サンゴ研・事務局

・喜界町の小中校におけるジオパーク教育
・埋蔵文化センターでの展示作製等
・教員向けジオパーク研修
・公民館講座
・ジオパクパク給食
・集落資源調査

議案第２号

■令和５年度事務局の活動実績について

No.１

月　日	活 動 名	場　所	協議（検討）内容
令和５年 ４月21日	プロジェクトチーム会議	喜界町役場	・令和５年度、ジオパーク申請に向けたタスクとスケジュールの確認について
５月15日	ジオパーク準備協議会管理運営部会	喜界町役場	・喜界島ジオパーク（構想）ロゴマーク募集について ・喜界島ジオパークホームページの製作について ・喜界町小中学校におけるジオパクパク給食の実施について
５月17日 ～19日	土佐清水ジオパーク推進協議会視察	高知県 土佐清水市	・日本ジオパーク認定の申請について必要な情報収集 ・土佐清水ジオパークの管理運営、ジオサイトの解説管理状況等について現地調査
５月20日	第48回 日本ジオパーク委員会	千葉県千葉市	・日本ジオパークへの申請地域（蔵王）の公開プレゼンテーション見学 ・日本ジオパークネットワーク事務局会議への参加
６月19日	令和５年度 ジオパーク準備協議会　評議員会	喜界町役場	・喜界島ジオパーク推進協議会の名称変更について ・喜界島ジオパーク（構想）テーマならびにジオストーリー、ジオサイトについて ・喜界島ジオパーク（構想）ロゴマークの募集について ・日本ジオパーク認定申請までのスケジュールの確認について ・新しいジオパーク認定推進員紹介
７月７日 ～８月18日	喜界島ジオパーク（構想）ロゴマークの募集	全国	・喜界島ジオパーク（構想）ロゴマークの募集 チラシ、広報きかい、町ホームページ、ＳＮＳ、公募ガイドのサイトを利用して周知を行った。 ・応募作品数87点
９月７日	ジオパーク準備協議会教育部会	喜界町役場	・令和５年度部会実施項目取組状況について情報共有ならびに検討を行った。 ア ジオパクパク給食について イ 教員向けジオパーク研修の実施について ウ 小中学校におけるジオパーク教育について エ 公民館講座の実施について オ 埋蔵文化財センター展示について
10月５日	喜界島ジオパーク（構想）ロゴマーク表彰式	喜界町役場	・喜界島ジオパーク（構想）ロゴマークのお披露目 ・デザイン案採用者表彰

■令和５年度事務局の活動実績について

No.2

月　日	活動名	場　所	協議（検討）内容
10月27日 ～29日	第13回日本ジオパーク全国大会in関東	千葉県銚子市	・次年度の日本ジオパークへの申請に向けた事前相談会参加 ・全国大会の各分科会への参加。喜界島ジオパーク（構想）の取組について口頭発表、ポスター発表を行った。 ・ポストジオツアー参加
12月８日	生涯学習フェスタ	喜界町体育館	・ロゴマーク、ポスター展示し、ジオパーク認定に向けた取り組みについて周知を行った。
12月12日	ジオパーク推進協議会管理運営部会	喜界町役場	・喜界島マラソンについて ・ホームページ、イラストの整備について ・認定商品について
令和６年 １月17日	各小中学校教頭と意見交換会	喜界町役場	・今年の取り組みについて ・喜界島小中学校でのジオパーク学習について ・小中学校の内容、ジオパクパク給食、来年度について（教員向け、児童向け学習、サンゴ留学生のジオパーク全国大会参加）意見交換を行った。
２月19日 ～23日	鹿児島県内ジオパーク視察	霧島 桜島・錦江湾 三島村	・認定申請ための情報集ならびに鹿児島県内ジオパークのネットワーク構築
３月21日	プロジェクトチーム会議	喜界町役場	・令和５年度各部会実施項目実績について ・令和６年度各部会実施項目計画について

業務委託

	委　託　名	内　容	業　者　名
令和６年 ２月～継続中	喜界島ジオパーク（構想）ホームページ作成	・喜界島ジオパーク構想での情報発信のため、SEO対応のホームページの作成	（株）Alive Quest
令和６年 ２月～継続中	喜界島ジオパーク（構想）パンフレット等可視化支援業務	・ジオパーク活動の目的や理念をわかりやすくイラストやデザイン等で可視化	（株）SASAMI-GEO-SCIENCE
令和５年 11月～３月	集落資源調査業務委託	・ジオサイトである湧水群の調査	NPO法人喜界島サンゴ礁科学研究所
令和５年 11月９日 令和６年 ２月１日 ～２日・６日	ジオサイト整備	・サイトの草刈り 塩道北方露頭、伊砂峡谷、水天宮の南端(手久津久)	喜界町シルバー人材センター

■ジオパーク申請に向けた令和 5 年度タスク実績■

管理運営部会

取組番号	管 1
取組名	ジオパーク業務事務局組織の運営
実施内容	1.役場内でジオパーク推進、運営事務局運営 2.ジオパーク申請に向けた事務作業の実施 3.役場内における関係部署との連携、調整

■取組実績

①6 月 19 日（月）ジオパーク準備評議員会を開催。

・「喜界島ジオパーク推進協議会」へと名称を変更について
・日本ジオパーク認定申請までのスケジュールについて
・喜界島ジオパーク（構想）のテーマ、ジオストーリー、ジオサイトについて
を決議し承認された。

取組番号	管 2
取組名	ジオパーク運営体制の構築
実施内容	1.ジオパーク運営する専門部会を含む協議会の運営 2.部会の開催と運営 4.喜界町役場内のプロジェクトチームの運営

■取組実績

①4 月 21 日（金） プロジェクトチーム会議を開催し、各部会長を決定。

管理運営部会　部会長　上地（事務局）
防災部会　　部会長　川畑（総務課 防災財産チーム）
地域振興部会　部会長　黒田（企画観光課 観光推進チーム）
青少年部会　　部会長　古園（教育委員会事務局 学校教育チーム）
教育研究部会　部会長　松原（教育委員会生涯学習課 文化財保護チーム）

②5 月 15 日（月） 管理運営部会を開催

・喜界島ジオパーク（構想）ロゴマーク募集について
・喜界島ジオパークホームページの製作について
・喜界町小中学校におけるジオパクパク給食の実施について

③９月７日（木）　教育研究部会
・ジオパクパク給食について
・教員向けジオパーク研修の実施について
・小中学校におけるジオパーク教育について
・公民館講座の実施について
・埋蔵文化財センター展示について
④12 月 12 日（火）管理運営部会
・喜界島マラソンについて
・ホームページ、イラストの整備について
・認定商品について
⑤３月 21 日（木）　プロジェクト会議
・各部会の令和５年度実績と令和６年度計画について

取組み番号	管 3
取組名	**ジオパーク名称、ロゴマークの決定とブランドガイドラインの設定**
実施内容	1.名称、ロゴマークの公募方法の検討と決定 2.名称、ロゴマークの審査、検討、決定 3.名称とロゴマーク決定に伴うブランドガイドラインの設定 4.ポスター、シール等の作製 5.商標登録

■取組実績

・2023 年７月７日（金）～８月 18 日（金）ロゴマークの募集期間
・2023 年８月 18 日（金）ロゴマークデザイン一次審査：喜界島ジオパーク推進協議会事務局員
・2023 年８月 25 日（金）ロゴマークデザイン二次審査：喜界島ジオパーク推進協議会評議員
・2023 年 10 月５日（木）喜界島ジオパーク（構想）ロゴマークお披露目式
・ロゴマークについて商標登録申請中

取組番号	管４
取組名	**ジオサイトの整備**
実施内容	1.整備が必要なジオスポットを選定する。 2.必要な場所への看板設置検討。 3.植生に覆われた重要な露頭、見渡しが悪い箇所などの伐採整備。 4.軽作業等は、シルバー人材センターを活用する。

■取組実績

5月31日（水）　・ジオストーリー、サイト、テーマ検討会
6月19日（月）　・喜界島ジオパーク推進協議会
・ジオパークテーマ（案）ならびにストーリー、サイト（案）ジオストーリー、サイト、テーマについて承認
喜界島ジオパーク（構想）テーマ
「輝く海で生まれるサンゴ礁
上昇する大地
人はその恩恵を育む
「１０万年の奇跡」
喜界島ジオパーク（構想）」
・ジオサイト 19サイト、関連サイト13サイト

・ジオサイト整備　11月9日（木）　塩道北方露頭　シルバー人材センター
2月1日～2日、6日　水天宮の南端、伊砂峡谷　シルバー人材センター
・管理台帳の整備　管理台帳の素案を作成。

取組番号	管５
取組名	**喜界島ジオパーク Web サイト作製**
実施内容	1.現行の HP 改訂 2.新しい喜界島ジオパーク HP の掲載項目と内容検討 3.次年度 HP 刷新に掛かる予算化 3.Web デザイン依頼先検討と依頼

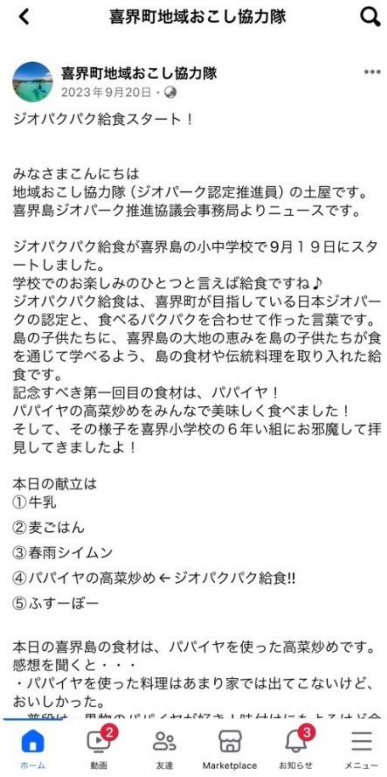
■取組実績

・デザイン、Web 制作の契約を締結し、現在制作中
喜界島ジオパーク（構想）ホームページ作成業務委託　（株）AliveQuest
喜界島ジオパーク（構想）パンフレット等可視化支援業務　（株）SASAMI-GEO-SCIENCE

取組番号	管 6
取組名	喜界島ジオパークの SNS 発信
実施内容	1.喜界島のジオパークに関する情報を発信する情報ツールのアカウント登録が成されている。 2.SNS を通じてジオパーク認定に向けた取組やトピックが発信されている。 3.喜界町や観光物産協会が行っている既存の SNS と関連付けた発信が行われている。 4.SNS を通じて島内外の喜界島ジオパークの認知度が向上している。 5.SNS を通じて島内外の方から、ジオパークに対する意見や感想、要望等の情報を得ている。

■取組実績

・Instagram（企画観光課）、Facebook（地域おこし協力隊）を活用し情報発信を実施した。



取組番号	管 7
取組名	集落資源調査の実施
実施内容	1.ジオパーク内のジオスポット（湧水）に関する情報（場所、状態、管理状況）を収集する 2.GIS を用いたデータベースを作成する 3.データに基づいたジオスポットの管理計画を立てる

■取組実績

・集落資源調査の予算を確保し、島内の湧水調査について喜界島サンゴ礁科学研究所へ委託を行った。

地域振興部会

取組番号	地 1
取組名	ジオパーク認定制度の確立（喜界島産品の高付加価値化）
実施内容	1.ジオパークの枠組みを活用した 喜界島ブランド推進事業、地域食材等活用推進事業、在来農産物保護・生産振興事業の検討 2.ジオパーク認定による喜界島産産品の高付加価値化の検討 3.ジオパーク認定制度の基準とプロセス検討

■取組実績

・部会ならびに事務局内において、認定商品制度などの検討を行ったが、現状として、課題が多くプロセス構築とまでは至らなかった。

取組番号	地 2
取組名	ジオパークマラソンの検討
実施内容	喜界島マラソンをジオパークに関連するイベントとしての以下の検討 1.ジオスポットに関連付けたコース解説や解説板の作成等検討 2.マラソン大会の名称変更（「東経 130 度喜界島ジオパークマラソン」等） 3.ジオに関連する賞品の検討（ジオに関する賞品の PR を目的として） 4.大会運営について島民が運営ボランティアとして参画する実施方式の検討。（島民が主体的にジオパークに関与する機会としての大会機能の検討） 5.マラソン開催と同時に、毎年のジオパークイベントの同時開催の検討

■取組実績

・大会の名称については、「目指せ！日本ジオパーク認定」第 10 回記念東経 130 度喜界島マラソンに決定。さらに大会冊子や参加者へ配布するＴシャツへロゴマークが取り入れられた。

・各エイドで出題するジオパーク関連のクイズをサンゴ留学生に作成を依頼した。

・大会会場にジオパークの展示の計画を検討した。

・マラソン翌日にジオツアーの開催ならび展示を計画検討した。

取組番号	地 3
取組名	サイクリングコースの活用
実施内容	1.電動自転車を用いたコースをジオでの取組の一環として活用する。 2.ジオガイドの育成と共に、コースの解説場所と内容を検討する。 3.既存のコースに加えたツアーを検討する。

■取組実績

・既存のｅサイクルコース及びガイドと共にジオパーク解説検討を行った。

・既存コースに加えたツアーコース案を検討した。

取組番号	地 4
取組名	**ジオガイドの養成と認定**
実施内容	1.既存のガイド組織を含めたガイドの運営体制の構築 2.ジオガイド認定に至るシステムの確立 3.ジオガイド教本の作製 4.ガイド認定に向けた講義の実施 5.ガイドへの助成検討

■取組実績

・エコツアーガイド認定者：７名

※令和５年度　認定予定者：１名、令和６年度　認定予定者：希望者は不明

・ジオガイド研修会は実施できず次年度での実施を検討した。

取組番号	地 5
取組名	**地産地消・地域理解に資するジオパーク給食の実施**
実施内容	喜界町小中学校にける島産食材を使用したジオパーク給食の実施。

■取組実績

・新学期、新たな栄養士を含めて、ジオパークについての説明ならびに今後のジオパーク給食（ジオパクパク給食）について検討を行った。（６月 14 日）

①９月から開始

②献立表作成する。（防災食育センター：栄養教諭）

③各月の完成した献立表を確認し、ジオパクパク給食に該当する日を確認し、使用する食材等に関するジオパーク等の解説文作成を行い、各小中学校へ配布。（事務局）

・喜界島ジオパクパク！給食開始

９月から開始され、島で収穫された野菜などの食材を使った給食が提供された。計９回行われ、フライヤーを作成、配布を行い、子供たちに地元の恵みと文化を味わいながら学ぶ機会を創出した。

９月 21 日には、町長、教育長が参加し、お披露目の実施。南海日々、奄美新聞などへ掲載され、２月 26 日は、特別編（黒毛和牛）を企画し、生産者を招いて畜産の講話を行った。

・「ジオパクパク」を商標登録申請中

南海日日新聞

ジオパクパク給食始まる

食材通じ、地元の恵み実感

喜界町

９月 21 日（早町小学校）

２月 26 日（喜界中学校）

取組番号	地 6
取組名	ジオパークビーチクリーンの開催
実施内容	1.役場が主導的に開催するビーチクリーンの企画と開催。ジオパークの認知向上を目的とする。 2.ジオスポットに関連する海岸でのビーチクリーン活動。 3.ビーチクリーン活動に付随したジオスポットの解説。

■取組実績

・ビーチクリーンの実施は至っていないが、ジオサイトの塩道北方の露頭、水天宮山の南端については、委託での草刈り作業を実施した。

教育研究部会

取組番号	教 1
取組名	喜界町の小中校におけるジオパーク教育の実施
実施内容	1.喜界町の小中校におけるジオパーク教育の教材作成 2.各校におけるジオパーク教育の実施

■取組実績

・小学校、中学校においてジオパーク学習を下記の対象学年で実施した。

□　喜界中学校：11 月 29 日　3 年生　58 名　13：45～15：35
　　11 月 30 日　2 年生　62 名　10：45～12：35
　　1 年生　45 名　14：45～16：05

□　喜界小学校：12 月 4 日　6 年生　39 名　14：15～15：00
　　12 月 5 日　5 年生　19 名　13：55～14：40
　　10 月 14 日　4 年生　42 名　8：30～ 9：15
　　10 月 14 日　3 年生　35 名　10：25～11：10

□　早町小学校：10 月 6 日　6 年生　10 名　14：15～15：00
　　10 月 6 日　5 年生　6 名　11：40～12：25
　　10 月 6 日　4 年生　7 名　9：45～10：30
　　10 月 6 日　3 年生　6 名　8：50～ 9：35

・各学年で学習指導要領の内容に沿う学習プログラムの構築
・段階的な学習の実施
・主な学習内容
　ジオパークについての理解　喜界島の成立ち　島の人と大地の繋がり

取組番号	教 2
取組名	12　教員向けジオパーク研修会の実施
実施内容	1.ジオパーク教育を実施するための教員向け研修の実施 2.教員向け研修教材の作成

■取組実績

・喜界小、早町小、喜界中学校において、サンゴ礁科学研究所の研究員が講師となり、教職員向けの研修会を実施した。

喜界小学校：6 月 19 日
早町小学校：7 月 11 日
喜界中学校：6 月 16 日

□研修会では、ジオパークの取組、ジオパーク学習の意義、喜界島におけるジオパーク学習の取組の予定、喜界島におけるジオパーク学習の活用について解説し、その後、質疑応答と教育現場におけるジオパーク学習の進め方について意見交換を行った。

取組番号	教 3
取組名	埋蔵文化センター展示室において、「島の成立ちと遺跡(仮)」の展示資料作成
実施内容	1.島の地質・地形と遺跡の関係の理解を目的とする展示資料の作成 2.埋蔵文化センター展示室での資料展示

■取組実績

①展示室の入れ替えに合わせ、島の成り立ちや地形と遺跡の関係を説明するパネルを作成し展示した。また、ジオパークの取り組みを紹介するスペースを設け、随時更新を行った。（令和 5 年 11 月～）

②喜界高校一年生「総合的な探求の時間」において、埋蔵文化財センター職員を講師とし、派遣。島の地形・地質との関係を交えながら遺跡についての講演を実施した。（令和 5 年 11 月）
また、喜界高校や長寿者学級からの依頼を受け、隆起サンゴ礁や湧水地点を好んで生育する島の固有種「ヒメタツナミソウ」についての講演会も行った。（令和 5 年 6 月・7 月）

ジオと遺跡パネル展示

ジオの取り組み紹介

喜界高校講演会実施

取組番号	教 4
取組名	ジオパークに関する島民向け公民館講座の実施
実施内容	1.喜界島ジオパークの理解を深める事を目的とした講座の開催。 2.ジオパーク講座の実施報告記事作成

■取組実績

・喜界島サンゴ礁科学研究所の鈴木倫太郎博士を講師に迎えて、令和 5 年度に全 7 回の講座を開催。今年度の講座は、座学と体験の組合せで実施。座学は中央公民館で、体験は島内の各場所で行った。（講座登録人数 19 名）

全 7 回の講座は 12 月 2 日で終了し、その様子は、全て広報きかいで掲載を行った。

また、12 月 10 日の生涯学習フェスタに出展を行い、ジオパークの認知度向上を図った。

■講座実施内容

①5 月 13 日（土） 喜界島の大地とジオパーク（座学）

ジオパークとは、喜界島の成立ち、喜界島の特徴について

②7 月 29 日（土） 喜界島の海とサンゴ（座学）

サンゴとサンゴ礁の違い、サンゴ礁環境、サンゴ礁生態系について、サンゴ礁の健康状態の調べ方について

③7 月 30 日（日） サンゴを見に行こう！（体験）

午前は、歩いて坂嶺の海岸において、サンゴや底生生物の観察

午後は、ハワイビーチでスノーケリングの指導を受け、泳いでサンゴや魚類を観察

④9 月 30 日（土） 喜界島の恵み 喜界島のゴマと野菜（座学）

農業振興課 榮岳海主事を迎え、ゴマを中心とした喜界島の農業について

⑤10 月 1 日（日） 喜界島産ゴマの収穫体験（体験）

志戸桶南部集落の向井康治区長の畑でゴマ刈り体験、その後唐蓑がけを体験

⑥12 月 2 日（土） 喜界島のサンゴ礁文化 ～サンゴの石垣～（座学）

喜界島のサンゴ礁文化について

⑦12 月 2 日（土） サンゴの石垣の修復体験（体験）

志戸桶集落で崩れたサンゴの石垣の修復を行った。また、サンゴ留学生も参加

⑧12 月 10 日（日） 生涯フェスタ参加

中央公民館での座学

坂嶺の海岸でサンゴを観察

ハワイビーチで泳いでサンゴ観察

喜界島の農業の座学

志戸桶集落でのゴマ刈り取り

サンゴの石垣修復

取組番号	教５
取組名	**家庭教育学習におけるジオパーク教育の実施検討**
実施内容	1.喜界町の家庭教育学習においてジオパーク教育の実施が想定されている。

■取組実績

なし

防災部会

取組番号	防１
取組名	**土砂防災危険区域のハザードマップの作製**
実施内容	1.砂防災危険区域の確認 2.土砂防災危険区域及び災害情報等のハザードマップの作成検討

■取組実績

・ハザードマップの見直しを最近行っており、令和５年度は簡易的な見直しのみを行った。

取組番号	防２
取組名	**18　防災訓練の実施とジオパーク講話の実施検討**
実施内容	1.　防災訓練の実施（毎年） 2.　訓練時のジオパーク講和の実施（毎年）

■取組実績

1　防災訓練　１１月３日（金）

・今回、奄美群島太平洋沖北部を震源とするマグニチュード８.２の地震を想定し、先山、浦原地区を対象とした防災訓練を行った。

	タイトル　講師	開催日	場　所	参加数
1	情報伝達訓練、（喜界島通信所、奄美警備隊）避難訓練（消防団、住民、自主防災組織）救助者救出訓練（奄美警備隊）消化及び搬送要領訓練（喜界消防分署） 講話（名瀬測候所、ジオパーク） 消火訓練（住民３名） 炊き出し訓練（奄美警備隊） 奄美警備隊（装備品展示） ジオパーク展示	11/3	浦原農村公園	集落、自衛隊、消防団、名瀬測候所、他関係機関 130 名

（情報伝達訓練）

（要配慮、支援者避難訓練）

（要救助者救出訓練）

（ジオパーク講話）

（名瀬測候所講話）

（消火訓練）

（ジオパーク展示）

（炊き出し訓練）

（炊き出し訓練）

議案第３号

■ジオパーク申請に向けた令和 6 年度タスクシート（案）■

管理運営部会

取組番号	管 1
取組名	**ジオパーク業務事務局組織の運営**
実施内容	1.役場内でジオパーク認定に向けた事業推進、運営事務局運営 2.ジオパーク申請にむけた申請書の作成 3.役場内における関係部署との連携、調整 4.部会、プロジェクトチームの運営 5.申請に向けた審査員招致
到達目標	令和６年度内に、役場内に事務局が設置され協議会や部会、ジオパークに関する活動を運用している。また、ジオパーク申請に向けた調整業務を遂行し、申請書が完成している。
タスク	企画観光課：事業費調整 協議会事務局監督 事務局：協議会運営、部会運営、プロジェクトチーム運営 ジオパーク申請書作成 申請に向けた審査員招致 サンゴ研：ジオパークに関する取組内容のコーディネート 申請書作成補助

取組番号	管 2
取組名	**ジオパーク運営体制の構築**
実施内容	運営体制の検討
到達目標	喜界島ジオパーク推進協議会、事務局の運営体制、拠点施設の方針および次年度予算が年度内に定まっている。
タスク	企画観光課・総務課：協議会・事務局運営体制の検討と構築 拠点施設の検討 事務局：協議会のマネジメント サンゴ研：協議会運営体制の検討と構築、拠点施設に関する専門的助言

取組み番号	管 3
取組名	**ジオパーク名称・ロゴマークの決定とブランドガイドラインの管理運用**
実施内容	1.商標登録の完了 2.名称、ロゴマークの運用（使用登録制度の確立と許可フローの作成） 3.ブランドガイドラインの実情に適合した見直し 4.ロゴマークを用いた関連グッズの作成の作製
到達目標	喜界島ジオパークのロゴマークについて商標登録が完了し、その知的財産権を保護する体制を確立する。また、名称・ロゴマークの使用についての管理体制が構築され、運用される。
タスク	協議会事務局：ロゴマーク運用制度の確定と運用 商標登録 ブランドガイドラインの運用 研究所：名称、ロゴマーク使用規定、運用等助言

取組番号	管 4
取組名	**ジオストーリー　ジオサイト解説**
実施内容	1.　ジオストーリーの整備 2.　ジオサイト解説文の作成
到達目標	ジオストーリーとジオサイトの解説文が整備されている
タスク	事務局：解説文作成と解説文執筆者への依頼調整 サンゴ研：ジオサイト解説文作成、コーディネート

取組番号	管 5
取組名	**ジオサイトの整備**
実施内容	1.ジオサイトの整備箇所を選定し、整備を実施する。 2.ジオサイトの管理台帳の整備 3.ジオサイトの看板設置場所の検討と決定 4.既存のジオサイトの看板の掲示内容の修正検討 5.看板の作成と設置 6.サイト整備の軽作業等のシルバー人材センターへの委託外注 7.自衛隊との連携
到達目標	・令和 6 年度内に、ジオサイトの整備が実施され、管理台帳が整備されている。 ・ジオサイトにおいて、新たな解説看板が設置されている。 ・既存の看板について修正が成されている。 ・ジオパーク申請における地質資源の「保全」に資する実績となっている。 ・自衛隊と連携した活動が実施されている ・シルバー人材センターによる管理が実施されている
タスク	事務局：ジオサイトの整備候補地の検討と決定・ジオサイトの整備作業・管理台帳の整備・看板作成・次年度看板の新規設置の検討と予算化・シルバー人材センターへの委託調整・自衛隊との連携 サンゴ研：ジオサイト解説文作成、コーディネート 整備候補地抽出補助 新規看板記載内容作成

取組番号	管 6
取組名	**喜界島ジオパーク Web サイト作製とパンフレットの作成**
実施内容	1.現行の HP の廃止 2.新しい喜界島ジオパーク HP の掲載項目と内容検討 3.委託業者とのＨＰ作成 4.ＨＰ用掲載用イラストの作製（委託事業） 5.協議会独自のプロバイダー契約とド名取得（R5 年度より継続） 6.ＨＰのコンテンツを用いて、パンフレットを作成
到達目標	令和 6 年度内に、喜界島ジオパークと申請に向けた情報が Web 上で閲覧できる状況となっている。また、令和 7 年度に HP を維持管理する費用が確保されている。
タスク	事務局：現行 HP の廃止 次年度の Web ページ作成の想定と予算化 Web ページ作成及び作成に関する外部委託先との調整 パンフレットの作成 サンゴ研；Web ページ内容検討、コンテンツの作製と素材の提供

取組番号	管 7
取組名	**喜界島ジオパークの SNS 発信**
実施内容	1.喜界島のジオパークに関する情報を発信する情報ツールのアカウント登録が成されている。 2.SNS を通じてジオパーク認定に向けた取組やトピックが発信されている。 3.喜界町や観光物産協会が行っている既存の SNS と関連付けた発信が行われている。 4.SNS を通じて島内外の喜界島ジオパークの認知度が向上している。 5.SNS を通じて島内外の方から、ジオパークに対する意見や感想、要望等の情報を得ている。
到達目標	令和 6 年度内に、喜界島ジオパークに関する情報が SNS を通じて発信され、喜界島ジオパークの認知度が向上している。
タスク	事務局：SNS ツールの選定とアカウント登録(or アカウント作成) SNS による発信。 観光物産協会：喜界町における既存の SNS と関連付けた作成方法の助言 サンゴ研；SNS 発信素材の作成と提供

取組番号	管 8
取組名	**集落資源調査の実施**
実施内容	1.ジオパーク内の資源（サンゴの石垣）に関する情報（場所、状態、管理状況）を収集する 2.前年度の湧水調査と併せた.GIS を用いたデータベースを作成する
到達目標	令和 6 年度内に、ジオスポットの台帳(データベース)の整備が開始され、ジオパークの地質遺産等の管理に資する情報が整備されている。
タスク	企画観光課：事業予算化 調査とデータベース作成業務の委託 農業振興課：既存のデータベース情報提供 サンゴ研：調査計画の検討　調査の実施とデータベース構築事業の受託と実施

地域振興部会

取組番号	地 1
取組名	**ジオパーク認定制度の検討（喜界島産品の高付加価値化）**
部署名	企画観光課　農業振興課　観光物産協会　地産地消協議会　サンゴ研
実施内容	1.ジオパークの枠組みを活用した 喜界島ブランド推進事業、地域食材等活用推進事業、在来農産物保護・生産振興事業の検討 2.ジオパーク認定による喜界島産産品の高付加価値化の検討 3.ジオパーク認定制度の基準とプロセス検討
到達目標	令和 5 年度内に、ジオパークの枠組みを活用した 喜界島ブランド推進事業・地域食材等活用推進事業において、ジオパーク認定制度の基準と、認定プロセスが検討されている。
タスク	農業振興課：ジオパークの枠組みを利用した在来農産物保護・生産振興事業とのリンケージを検討 ジオパーク認定に向けた農産物候補の検討 ジオパーク認定制度の検討 事務局：喜界島ブランド推進事業・地域食材等活用推進事業としての実施検討・予算化・ジオパーク認定制度の検討と制度設計 観光物産協会：ジオパーク認定に向けた農産物候補の検討 ジオパーク認定制度の検討と制度設計 ジオパーク認定商品の販売方法検討 サンゴ研：ジオパーク認定商品に関する学術的知見の提供

取組番号	地 2
取組名	**喜界島ジオパークマラソン（仮）の検討と実施**
実施内容	1.目指せ！ジオパーク認定　第 10 回喜界島東経 130 度マラソンにおける関連取組の実施 2.マラソン大会後のツアーの企画運営 3.サンゴ留学生によるクイズ作成のマネジメント 4.鹿児島県内のジオパークの紹介 5.令和 7 年度以降のマラソン大会のコースの検討、ハーフ等の各種カテゴリーの追加の検討 3.ジオに関連する賞品の検討（ジオに関する賞品の PR を目的として） 4.大会運営について島民が運営ボランティアとして参画する実施方式の検討。（島民が主体的にジオパークに関与する機会としての大会機能の検討） 5.マラソン開催と同時に、毎年のジオパークイベントの同時開催の検討
到達目標	・目指せ！ジオパーク認定　第 10 回喜界島東経 130 度マラソンの実施 ・ジオツアーの実施

	・次回のマラソン大会に向けた準備と検討が成されている ・住民がジオパークの取組に参画可能なイベントとして位置づけられている開催する
タスク	企画観光課・観光物産協会：ジオパークマラソン大会実施検討　高校生ボランティアの調整等 事務局：クイズ等の企画運営、ポストツアーの実施・： サンゴ研：監修、イベント提案

取組番号	**地 3**
取組名	**既存のサイクリングコースの活用とツアーの造成**
実施内容	1.電動自転車を用いたジオパークコースを造成する 2.ジオガイドの育成と共に、コースの解説場所と内容を検討する。 3.既存ツアーの活用方法を検討する。
到達目標	令和年 6 度内に、ジオパークをテーマとしたコースが造成されている
タスク	企画観光課：既存のサイクリングコースの活用検討・ジオコースの新設検討、サイクルイベントの検討 観光物産協会：サイクリングコースで巡る事ができるジオスポットの紹介方法検討 エコツアーガイド：ガイド時のジオスポット紹介について検討 サンゴ研：コースの検討とコース上のジオサイト解説作成等

取組番号	**地 4**
取組名	**ジオガイドの養成と認定**
実施内容	1.既存の島内ガイド組織を含めたガイドの運営体制の構築 2.エコツアーガイドに加える形でのジオガイド認定に至るシステムの確立 3.ジオガイド教本の作製 4.ガイド認定に向けた講義の実施 5.既存の潜水士同団体のインストラクターについて、海洋ガイド制度の検討
到達目標	令和 6 年度中にジオガイドの認定システムと運用体制が構築されている。ガイド認定講座が実施され、三名以上のジオガイドが認定されている。
タスク	企画観光課・観光物産協会・エコツアーガイド協議会：ジオガイド運営体制構築 ジオガイド認定プロセス検討　認定講座の実施 サンゴ研：ジオガイド教本作成 ジオガイド講義の講師派遣(座学 4 回　実地 1 回)

取組番号	地 5
取組名	**ジオパーク給食の実施**
実施内容	喜界町小中学校にける島産食材を使用したジオパーク給食の実施。
到達目標	・喜界町立の小中学校で島の食材を使用したジオパーク給食が継続的に実施されている。 ・ジオパクパク給食の関係者懇談会の開催 ・ジオパークの取組における郷土学習、食育活動としての位置づけの確立 ・島の産業振興、広報素材として活用されている ・「ジオパクパク」が商標登録され、対外的な展開が検討されている
タスク	教育委員会：各学校との実施調整　　メニュー検討 農業振興課：ジオパーク給食における使用食材選定　メニュー検討 地産・地消協議会との連携 事務局：地域食材等活用推進事業としての実施検討　フライヤーの作成　メディア発信　懇談会の開催運営 サンゴ研：メニューや使用食材と島の地質との関係についての知見提供

取組番号	地 6
取組名	**ジオパークビーチクリーンの開催**
実施内容	1.役場が主導的に開催するビーチクリーンの企画と開催。島民のジオパークの理解と認知向上、を目的とする。 2.ジオサイトの整備を兼ねた活動の実践。 3.自衛隊など、法人や団体等との連携可能な活動としての展開
到達目標	令和 6 年度内に、ジオスポットにおけるビーチクリーンが開催され、ジオパーク申請における地質資源の「保全」に資する実績となっている。
タスク	企画観光課：実施計画の作成　予算化　ビーチクリーン活動の実施 観光物産協会：ビーチクリーン告知　参加者集客　ツアーイベント化の検討 協議会：開催調整　告知等 サンゴ研：ビーチクリーン活動実施場所検討と実施補助　ジオサイトの解説

取組番号	地 7
取組名	**ジオパークパートナーシップの検討**
実施内容	1.ジオパークの枠組みを活用した島内企業とのパートナーシップ連携の検討 2.パートナーシップ契約の契約内容検討 3.パートナーシップの締結
到達目標	令和 6 年度内に、ジオパークの枠組みを活用した 企業パートナーシップが締結されている。
タスク	事務局：パートナーシップ制度設計 企業との交渉 パートナーシップの締結 観光物産協会：パートナーシップの対象検討と制度検討 サンゴ研：パートナーシップに関する専門的知見の提供

教育研究部会

取組番号	教 1
取組名	**喜界町の小中校におけるジオパーク学習の実施**
実施内容	1.喜界町の小中校におけるジオパーク学習の教材作成 2.各校におけるジオパーク学習の実施
到達目標	児童・生徒向けのジオパーク教材が整備され、喜界町の小中学校で、ジオパーク教育が実施されている。児童生徒におけるジオパークの認知と理解が進んでいる。
タスク	教育委員会：ジオパーク教育実施について、対象、内容、回数の検討と決定 ジオパーク教育実施に掛かる次年度の予算化 ジオパーク教育の実施 副読本へのジオパークロゴマークやジオパークの説明掲載検討 事務局：教育委員会との実施折衝 サンゴ研：ジオパーク教育について、対象、内容、回数の検討と助言 ジオパーク教材、副読本記載作成 ジオパーク教育の講師

取組番号	教 2
取組名	**教員向けジオパーク研修会の実施**
実施内容	1.ジオパーク教育を実施するための教員向け研修の実施 2.教員向け研修教材の作成
到達目標	喜界町の小中校で教員向けの研修が継続して開催されている。小中の教員がジオパークの取組を理解し、児童生徒に伝えている。
タスク	教育委員会：ジオパーク研修の実施について、対象、内容、回数の検討と決定 ジオパーク研修に掛かる予算化 ジオパーク研修の開催（夏休み直後の社会科部会？） 企画観光課：企画観光課で予算化（ジオパーク推進事業費　委託料に含む） 事務局：実施調整 サンゴ研：ジオパーク研修について、対象、内容、回数の検討と助言 ジオパーク教材作成・ジオパーク研修会の講師

取組番号	教 3
取組名	**埋蔵文化センター展示室において、「島の成立ちと遺跡(仮)」の展示資料作成**
実施内容	1.島の地質・地形と遺跡の関係の理解を目的とする展示資料の作成 2.埋蔵文化センター展示室での資料展示
到達目標	埋蔵文化センターの展示室においてジオパーク関連の資料が展示され、展示内容が更新されている
タスク	埋蔵文化センター： ・島の遺跡と地形を表現するジオラマを使用し、学校や集落を対象とした講演会等の実施 ・国指定天然記念物となっている荒木中里遊歩道周辺の隆起サンゴ礁上植物群落について、講師を招いて講演会やフィールドワークを実施。 ・展示資料の展示内容検討 ・展示資料作成と展示整備 サンゴ研：展示資料の内容検討補助

取組番号	教 4
取組名	**ジオパークに関する島民向け公民館講座の実施**
実施内容	1.喜界島ジオパークの理解を深める事を目的とした講座の開催。 2.ジオパーク講座の実施報告記事作成
到達目標	ジオパーク普及啓発、住民の理解を目的としたジオパーク講座が、公民館講座において開催されている。また、埋蔵文化財センターとの協働した講座が実施されている。 開催の記録と資料化、島民のジオパーク理解を深めるための報告記事が、広報きかい、喜界島ジオパーク HP に掲載されている。
タスク	教育委員会：公民館講座枠での実施場所、時間の提供、広報 埋蔵文化財センター：事務局との協働した講座の実施 企画観光課：次年度講座実施費用の予算化 講座実施の委託 講座実施報告記事の作成 サンゴ研：講座実施の受託　講座の企画と実施(次年度)

防災部会

取組番号	防 1
取組名	**土砂防災危険区域のハザードマップの作製**
部署名	総務課　農業振興課　サンゴ研
実施内容	1.砂防災危険区域の確認 2.土砂防災危険区域及び災害情報等のハザードマップの作成検討
到達目標	次期防災地図改訂に向けた検討が開始されている。
タスク	総務課：土砂防災危険区域の確認・選定・要望・決定を行う(毎年) 土砂防災危険区域および津波浸水予想などのハザードマップを更新する際に、ジオパークの取組として地図内に地質手学的視点からの危険個所等の内容を掲載する。 農業振興課：土砂防災危険区域の確認・選定・要望・決定を行う(毎年) サンゴ研：ハザードマップ作製における助言

取組番号	防 2
取組名	**防災訓練の実施とジオパーク講話の実施検討**
部署名	総務課　事務局　サンゴ研
実施内容	3.　防災訓練の実施（毎年） 4.　訓練時のジオパーク講和の実施（毎年）
到達目標	喜界町内の各集落において実施する防災訓練に臨むとともに、集落の住民が土地の成立ちを理解し、集落ごとの災害の危険性を理解する。
タスク	総務課：伊砂、坂嶺、中熊、先内、中間集落での防災訓練時の減災教育の実施 防災訓練の実施ならびに中高生を対象とした防災シンポジウム実施の検討 事務局：実施調整 サンゴ研：防災訓練における講話および資料作成

議案第４号

大項目	ジオストーリー	中項目	ジオストーリー	サイト名
隆起し続ける島	その昔、海の中で砂や泥が海底に降り積もり、砂と泥のシマシマの地層ができました。その地層は、地球内部の力で海面に向かって上へ上へと持ち上げられていきました。そこの海底は浅くなり、サンゴなどの生き物達が増えてサンゴ礁ができました。さらに持ち上がる力によって海面よりも高くなったサンゴ礁は陸（大地）となり、およそ10万年前、喜界島が誕生したのです。 喜界島は、その後も周りに育ったサンゴ礁を乗せ、さらに上昇していきました。その間に地球は氷河期と暖かい時期を繰り返していて、その度に上下した海面により生まれた周りのサンゴ礁とともに、さらに上へ上へと持ち上がり、やがて階段のような「段丘」という地形ができあがりました。今でも喜界島は、1年に平均2mm上昇しています。 また、海の中から持ち上げられたサンゴ礁は、石灰岩という水を通しやすい岩でできています。島には大きな川がありませんが、地下水が豊富で多くの湧き水をもたらしています。これらの大地の動きと水の恵みは、喜界島ならではの自然や文化を生み出しました。まさに奇跡の島です。	深い海の記憶 昔の海からサンゴの海へ	[illegible]	塩道北方露頭 水天宮の崖 伊砂の崖
		地殻運動の証明 隆起サンゴ礁段丘	[illegible]	テーバルバンタ 百之台展望所 荒木北方石灰岩
		圧倒的な隆起速度 完新世サンゴ礁段丘	[illegible]	志戸桶海岸 荒木中里遊歩道 （離水した石）
		豊かな地下水の恵み 河川が無い島の 湧水・地下水・溜池	[illegible]	湧水群 ウフヤグチ鍾乳洞 地下ダム
		大地が育む生態 島の生態系	[illegible]	ヒメタツナミソウ自生地 喜界島の隆起サンゴ礁上植物群落 オオゴマダラ 手久津久巨大ガジュマル
大地と人を育む海	島を取り巻く海には、豊かなサンゴ礁の世界が広がっています。喜界島には400年以上生きるサンゴや、色とりどりのサンゴ礁が、元気よく生きています。喜界島の大地は、元々海に住んでいたサンゴ礁が陸に持ち上げられた石灰岩に覆われており、昔の海に生きていたサンゴ礁によって作られているのです。また、喜界島の海にはサンゴ礁と共に、たくさんの魚や貝などの生き物が住んでいます。この豊かな生き物たちは、喜界島の人々に豊かな恵みをもたらし、今での島の入り江を生かした独自の漁が行われてきました。	喜界島の恵みの海 サンゴ礁生態系とその利用	[illegible]	サンゴ礁生態系群
			[illegible]	サンゴ礁と人との繋がり
島と共に生きる人	喜界島は、サンゴ礁が持ち上がってできました。そのため、平らな場所が多く、島の人はサトウキビ畑として利用しています。サンゴの石灰を多く含む土壌はミネラルが多く、美味しい農作物や名産の白ゴマが育ちます。 　このような人と自然が結びついた豊かな段丘上には、縄文時代から人々が生活をしていました。今は見えないけれども、私たちが生活の痕跡が遺跡として残されています。また、喜界島の人たちは、、昔からサンゴの骨を石材として採用してきました。今でも島にはサンゴの石でできた墓石や、石垣がたくさん残されています。喜界島では、このようにサンゴ礁生態系と人の繋がりが色濃く残る独自の「サンゴ礁文化」が育まれてきたのです。	サンゴ礁の恩恵に育まれた文化 サンゴ礁文化	[illegible]	サンゴの石垣群 石切り場跡 サンゴ礁石灰岩の利用 島の信仰
		島に生きた人々 喜界の歩み 喜界島の遺跡群	[illegible]	遺跡群 生きている遺跡
		隆起サンゴ礁の土の恵み 喜界島の農作物	[illegible]	サトウキビの一本道 島みかん

喜界島ジオパーク推進協議会会則

（名称）

第１条　本会は、喜界島ジオパーク推進協議会（以下「協議会」という。）と称する。

（目的）

第２条　協議会は、喜界町がユネスコ世界ジオパーク作業指針（ガイドライン）に示されるジオパークの理念（地球科学的価値の高い地質遺産を保全しながら持続可能な地域社会の実現）に基づいた活動を行う日本ジオパークに認定されることを目指し、喜界町全体の利益の増進に寄与することを目的とする。

（事業）

第３条　協議会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

（１）　日本ジオパーク認定に向け、関係団体との情報交換及び連絡調整に関すること。

（２）　その他、協議会の目的を達成するために必要な事業に関すること。

（構成）

第４条　協議会は、協議会の目的に賛同する団体及び個人で構成する。

（評議会）

第５条　協議会に喜界島ジオパーク推進協議会評議会（以下「評議会」という。）を置く。

２　評議会は、別表に掲げる者（以下「評議員」という。）をもって構成する。

（役員）

第５条　評議会に次の役員を置く。

（１）　会長　１名

（２）　副会長　１名

2　役員は、評議会において評議員の互選により選出する。

（役員の職務）

第６条　会長は、評議会を代表し、会務を総理する。

2　会長は、協議会の会長を兼任する。

3　副会長は、会長を補佐し、会長に事故のあるとき、又は欠けたときは、その職務を代行する。

（役員の任期）

第７条　役員の任期は、２年とする。ただし、再任を妨げない。

2　役員に欠員が生じた場合における後任役員の任期は、前任者の残任期間とする。

（評議会の会議）

第８条　評議会は会長が招集し、その議長となる。

2　評議会は次に掲げる事項について審議し、決定する。

（１）　会則の制定及び改廃に関すること。

（２）　事業計画及び事業報告に関すること。

（３）　その他必要な事項

3　評議会は、評議員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない。ただし、評議会に出席できない評議員は、代理人にその権限を委任し議決に加わることができる。

4　評議会の議事は、出席した評議員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5　会長は、必要に応じて評議員以外の者に評議会への出席を求めることができる。

（部会）

第９条　協議会の個々の事業に関する具体的な事項について検討し、その推進を図るために部会を置くことができる。

2　部会は、会長が指名した者（以下「部会員」という。）で組織する。

3　部会長は、部会員の互選により選任する。

4　部会は、必要に応じ部会長が招集し、議長を務める。

（学術顧問）

第10条　協議会に学術顧問を置くことができる。

2　学術顧問は、専門的知識により必要に応じて助言を行う。

（オブザーバー）

第11条　協議会にオブザーバーを置くことができる。

2　オブザーバーは、事業に関し必要に応じて助言を行う。

（事務局）

第12条　協議会の事務を処理するため、会長の定める場所に事務局を置く。

2　事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

（会長の専決処分）

第13条　会長は、評議会を招集する時間がないとき、又は評議会の権限に属する事項で軽易なものについては、その議決すべき事項について、これを専決処分することができる。

2　会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の評議会に報告し、その承認を得なければならない。

（補則）

第14条　この会則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附　則

この会則は、令和5年3月3日から施行する。

この会則は、令和5年6月19日から施行する。

この会則は、令和　年　月　日から施行する。

別表（第５条関係）

喜界島ジオパーク推進協議会評議会　（案）

役職	職名
評議員	喜界町長
評議員	喜界町議会議員議長
評議員	鹿児島県大島支庁喜界事務所長
評議員	喜界町教育長
評議員	喜界町校長会長
評議員	喜界島サンゴ礁科学研究所理事長
評議員	喜界町区長連絡協議会長
評議員	喜界町地域女性団体連絡協議会長
評議員	喜界町商工会長
評議員	喜界島観光物産協会長
評議員	喜界島エコツアーガイド連絡協議会長
評議員	喜界町総務課長
評議員	喜界町企画観光課長